

ADコネクタログの"ADSync RunDiff" ; エラーの トラブルシューティング

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

はじめに

このドキュメントでは、Active Directory(AD)コネクタログの「ADSync RunDiff」エラーをトラブルシューティングする方法について説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Cisco Umbrellaに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

問題

AD Connectorのログに、次のようなエラーが表示されます。

```
ADSync RunDiff error: System.Runtime.InteropServices.COMException (0x80070005): Access is denied.\x0D\x
```

この問題が発生するシナリオは2つあります。

1. .NET 3.5.1 SP1がインストールされていません。
2. ユーザーにレプリケートディレクトリの変更と読み取りアクセス許可がありません。この症状の1つは、OpenDNS_ConnectorユーザアカウントがLDIFDE経由でADツリーを読み取ることができても、コネクタが「Access is denied」を返す場合です。

解決方法

必要な複製ディレクトリの変更と読み取り権限を追加するには、次の手順を実行します。

1. Active Directoryユーザーとコンピューターのスナップインを開きます。
2. 「表示」メニューから「拡張機能」を選択します。
3. ドメインオブジェクトを右クリックし、Propertiesを選択します。
4. 「Security」タブで、目的のユーザアカウント(OpenDNS_ConnectorまたはCisco_connector)が表示されていない場合は、「Add」を選択します。目的のユーザアカウントがリストされている場合は、ステップ7に進みます。
5. [ユーザー、コンピューター、またはグループの選択]ダイアログで、目的のユーザーアカウントを選択し、[追加]を選択します。
6. OKを選択して、Propertiesダイアログに戻ります。
7. 目的のユーザー・ アカウントを選択します。
8. リストから「ディレクトリ変更のレプリケート」および「読取」チェック・ ボックスを選択します。
9. 「適用>OK」を選択します。
10. スナップインを閉じます。

General Managed By Object Security Attribute Editor

Group or user names:

CREATOR OWNER

SELF

Authenticated Users

SYSTEM

OpenDNS_Connector (

Enterprise Read-only Domain Controllers (

Add...

Remove

Permissions for OpenDNS_Connector

Allow

Deny

Replicating Directory Changes



Replicating Directory Changes All



Replicating Directory Changes In Filtered Set



Replication synchronization



Run Protect Admin Groups Task



For special permissions or advanced settings, click Advanced.

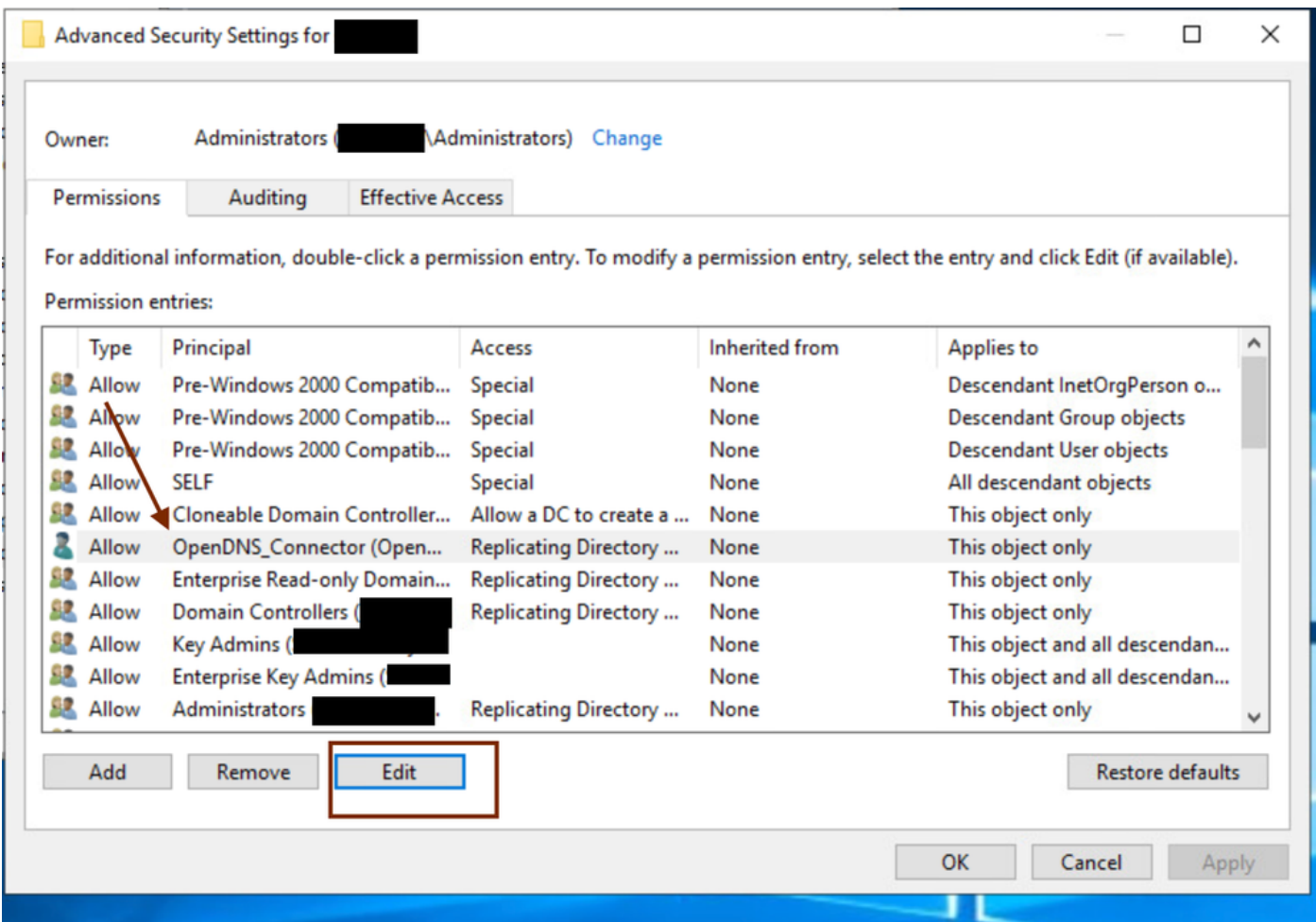
Advanced

OK

Cancel

Apply

Help



Permission Entry for [REDACTED]

Principal: OpenDNS_Connector (OpenDNS_Connector@[REDACTED]) [Select a principal](#)

Type: Allow

Applies to: This object only

Permissions:

- | | |
|--|-------------------------------------|
| ☐ Full control | ☐ Delete ms |
| ☐ List contents | ☐ Create MS |
| ☐ Read all properties | ☐ Delete MS |
| ☐ Write all properties | ☐ Create ms |
| ☐ Delete | ☐ Delete ms |
| ☐ Delete subtree | ☐ Create ms |
| ☒ Read permissions | ☐ Delete ms |
| ☐ Modify permissions | ☐ Create ms |
| ☐ Modify owner | ☐ Delete ms |
| ☐ All validated writes | ☐ Create ms |
| ☐ All extended rights | ☐ Delete ms |
| ☐ Create all child objects | ☐ Create ms |
| ☐ Delete all child objects | ☐ Delete ms |
| ☐ Create Computer objects | ☐ Create nis |
| ☐ Delete Computer objects | ☐ Delete nis |
| ☐ Create Contact objects | ☐ Create nis |
- 

.NET 3.5.1 SP1がインストールされていない場合は、[Microsoft Webサイト](#)からダウンロードしてください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。